

取扱説明書 改訂版①

ガーデンシュレッダー

HG-BSLD01DA

初めてお使いになる方、他社製品を使用し慣れている方

ご使用前に、必ず取扱説明書をお読みになり、
内容を理解してからお使いください。

●使用可能延長コード：屋外用20m 以内



WEB でチェック！

最新の取説及び
本製品の操作の仕方などを
ご覧いただけます。



目次

はじめに	3	点検・整備の仕方	19
安全上のご注意	3	本体のお手入れ	19
製品を長くご愛顧いただくために	3	刃のお手入れ・交換	19
安全にお使いいただくために	4	刃の研ぎ方	20
ガーデンシュレッダーに係る安全事項	4	保管方法	20
ガーデンシュレッダーの作業に係る安全事項	5	困ったときの対処法	21
延長コードについての安全事項	6	消耗品・部品一覧	22
安全ラベル	7	保証内容について	23
主要諸元	8		
●二重絶縁について	8		
梱包部品一覧	9		
各部の名称	10		
組立て	11		
脚フレームへの車輪の取付け	11		
本体への脚フレームの取付け	13		
ご使用前の準備	14		
延長コードについて	14		
作業エリアについて	14		
電源コンセントの確認	14		
電源コード・プラグの確認	14		
固定ノブの確認	14		
リセットボタンの確認	15		
粉碎物を用意	15		
延長コードの接続	15		
ダストバッグの取付け	15		
運転操作の仕方	16		
電源スイッチの確認	16		
生木・枝、生竹の投入	16		
最大連続使用時間は 25 分	17		
モーターの回転が下がったら	17		
途中で停止したら	17		
作業の終了・お手入れ	18		

はじめに

このたびはガーデンシュレッダーをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

誤った使い方をされますと重大な事故につながる恐れがあります。
この取扱説明書を熟読しご理解してからご使用ください。
また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。

安全上のご注意

※お使いになる人や他人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

※誤った取扱をした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。

- 表示と意味をよく理解してから、本文をお読みください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に、必ず保管してください。
- すべて安全に関する内容です、必ずお守りください。



警告

誤った取扱をした時に、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。



注意

誤った取扱をした時に、軽傷または家屋・財産などの損害に結びつくもの。また故障に結びつくもの。



禁止

取扱においてその行為を禁止します。



指示

指示に基づく行為を強制します。

製品を長くご愛顧いただくために

取扱説明書に従った正しい取扱や定期点検、保守を行ってください。

注意事項に従わず何らかの損害・故障が発生した場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。

安全にお使いいただくために

ガーデンシュレッダーに係る安全事項



警告



禁止

- 本機は、生木・枝、生竹を粉碎する家庭用ガーデンシュレッダーです。指定された用途以外には使用しないでください。
- 100V 15A 以外は使用しないでください。
- 改造、分解は絶対に行わないでください。安全性・信頼性が低下したり故障の原因になります。また、弊社の保証サービスは一切受けられなくなります。
- 正しい操作を知らない人、子供、妊娠中の方には操作をさせないでください。
- 未成年者の単独使用は禁止です。監督下で作業してください。
- 成年者でも、操作の仕方がよく分からない場合は、独自の使用をしないでください。
- 損傷した電源コードを使用しないでください。火災になる危険があります。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。感電の恐れがあります。
- 雨や水に濡れる場所では、使用しないでください。感電の恐れがあります。
- 濡れた手で機械等に触らないようにしてください。感電の恐れがあります。
- 水たまりの中に立ったり、濡れた手で機械等に触らないでください。
- 回転している部分の近くに手または足を入れないでください。
- 雨天時や湿気の多いときは、本機を使用しないでください。感電の恐れがあります。
- 揮発性可燃物、腐蝕ガスのある場所では使用しないでください。爆発の恐れがあります。
- スイッチを無効にしないでください。



指示

- 本機をご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、その後の使用に備えて大切に保管してください。
- 電源は、必ず 100V15A を使用してください。
- 使用しないとき、点検、清掃時は、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。
- 電源プラグの抜き差しは、プラグを持って行ってください。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に挿込んでください。
- 使用前に部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他動作に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。



注意



禁止

- 発電機を電源に使用しないでください。起動時には、定格消費電流より多くの電流が流れます。発電機などを使用した場合、電圧低下で故障の原因となります。
- ゴミ、ほこりの多い場所では使用しないでください。モーターの故障の原因となります。
- 本機を水洗いしないでください。故障の原因となります。
- 角材、太い樹木、硬い樹木、薪、蔓草、雑草等草類は投入しないでください。
- 木炭や竹炭などの投入はしないでください。粉碎片がモーター内に入り込みショートする可能性があります。



指示

- 水平で安定している所で使用してください。
- 剪定してすぐの木や枝は柔らかいため、刃を痛めません。木や枝が乾燥して硬くなる前に粉碎することをおすすめします。・部品交換は、純正部品を使用してください。
- 定期点検整備を行ってください。
- 点検、整備、保管、部品の交換を行う場合は、必ずスイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。すべての可動部品が停止していることを確認してください。
- 本機を冷ましてから保管してください。
- 子供の手の届かない安全で、乾燥した場所に保管してください。
- モーターの排気口をきれいに保ってください。

安全にお使いいただくために

ガーデンシュレッダーの作業に係る安全事項



警告



禁止

- 身体の調子が悪いときや、判断力に影響するような酒類、薬物を服用しているときは、使用しないでください。
- 夜間、悪天候時、霧の発生時など、視界が良くないときは使用しないでください。
- 本機を使用している間は、火災の危険性、感電の危険性、及び健康被害を軽減するための予防安全対策を講じてください。
- ご使用時は、使用者から3m内は危険です。人やペットが入らないようにしてください。
- 作業エリアには、全ての人、幼児、子供、ペット等を入れないでください。
- 足元が滑りやすい、転倒しやすい場所では使用しないでください。
- 傾斜地では使用しないでください。
- 可動部分に絡まるような衣服、装飾品、タオルなどは着用しないでください。
- ホッパー（投入口）、シュータ（排出口）、その他本機の可動部分に手や体、衣類を近づけないでください。
- 通電中は絶対に本機を傾けないでください。
- スイッチを入れたまま、本機を移動しないでください。
- 運転中に回転部及び可動部に手や足及び衣類を絶対に近づけないでください。触れると巻き込まれ重大な事故の恐れがあります。
- 運転中は絶対にホッパー（投入口）を覗き込まないでください。
- 機械が動いている際には、どんな部品も水と接触させないようにしてください。もし機械が湿気を帯びた場合、始動させる前に拭いて乾かしてください。



指示

- 本機を始動する前に、すべてのネジ類が適切に固定されていることを確認してください。
- 適切な時期に休憩をとってください。
- 万一に備え、救急箱、タオル、外部連絡用電話を用意してください。
- 移動するときは、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- 危険を感じたり、予測される場合も、必ず停止してください。
- 刃に異物が当たったり、巻きついた場合には、速やかに停止し、回転部が完全に停止してから異物を除去し、本製品が損傷していないかを調べてください。損傷があった場合には、完全に補修した後でなければ再始動はしないでください。
- 内部に木・枝、竹が詰まったときは、スイッチを切り、コンセントから電源プラグ抜き、本取扱説明書の指示に従い取除いてください。
- 滑りにくい靴、絡まりにくい手袋、保護メガネ、フェイスガード、防塵マスク、聴覚保護具、保護帽、ヘルメットなどの作業に適した服装を心掛けてください。
- 長い髪はまとめるかヘルメット等で覆って巻き込まれないようにしてください。
- 本機から離れるときは、スイッチを切って、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- 電源コードと延長コードの損傷や摩耗の兆候がないか、定期的にチェックしてください。不具合があった場合は、修理または交換をするまで使用しないでください。
- 使用中に異常音、異常振動があったときは、直ちに使用を中止し、点検、修理を行ってください。
- 破損した部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になることがあります。



注意



禁止

- 電源コードや延長コードを引っ張って本機を移動させないでください。
- 損傷した電源コードは使用しないでください。操作中に電源コードや延長コードが損傷した場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、使用を中止してください。
- 運転中/使用直後は、モータ部及び配管部は非常に高温になっていますので、手を触れないでください。
- 電源コードを点検し、損傷している場合には使用しないでください。
- 本製品で使用するコンセントを他の機器と一緒に使用しないでください。
- 周囲温度が、40℃以上になる場所では使用しないでください。

安全にお使いいただくために



指示

- 電源コードと延長コードが正しくしっかりと接続されていることを確認してください。
- 作業エリアは十分に明るくしてください。
- ホッパー（投入口）に、石やガラス、金属片、土などの異物が混入しないよう十分ご注意ください。
- 延長コードをシュータ（排出口）から遠ざけてください。損傷や感電の危険を回避してください。
- 本機に雨が掛からないようにしてください。故障の原因になります。
- 作業終了後は、お手入れを行ってください。怠ると本来の性能が保てなくなります。
- 作業集力後は、エアダスターやコンプレッサーのエアツールなどで、木くずなどを吹き飛ばしてください。
- 作業終了後は、刃の状態の確認を行ってください。刃を鋭くきれいに維持することで、高い性能が保てます。
- 作業終了後は、刃や可動部に付着したヤニは専用のヤニ取り剤などを使用して除去した後、潤滑剤を塗布してください。

延長コードについての安全事項



注意



指示

- 延長コードは、屋外用を使用してください。
- ドラム式延長コードの場合は、コードが過熱しないように、全てコードを引き出して使用してください。
- 延長コードは、定格 15A 1500W の規格品を使用してください。
- 延長コードの断面積は、1.25mm²以上、長さ 20 m以下のコードを使用してください。

安全ラベル



注意

使用中は本体カバーを確実にロックしてください。ロックが不完全だと電源が入りません。

注意

過負荷保護機能が作動し本機が停止した場合

- ①電源を OFF にして、電源プラグをコンセントから抜く。
- ②刃が完全に停止したことを確認。
- ③過負荷の原因（詰まりなど）を排除。
- ④リセットボタンを押すと復帰する。



取扱説明書をよくお読みください。	目と耳の保護具を着用してください。	手袋を着用してください。(軍手など絡まるものは不可)	使用後はプラグをコンセントから抜いてください。
運転中はカバーの下に手足を入れな いでください。	飛び散る粉砕物に 注意してください。	金属などの硬い物 の投入禁止	使用中に電源コードが 損傷した場合は、すぐに プラグをコンセントから 抜いてください。

主要諸元

モデル名	HG-BSLD01DA
電源	交流 100V 50/60Hz
消費電力	1450W
定格電流	15A
モーター	ブラシモーター
無負荷回転数	4500min ⁻¹
粉碎可能な枝径※ 1	最大 40mm (生木・生竹)
粉碎不可	角材、太い樹木、硬い樹木、腐った木、薪、葉、蔓草、雑草等類、木炭・竹炭、金属・石、ガラス・プラスチック類、紙等
連続使用時間※ 2	25 分
電源コードの長さ	0.35m
延長コード使用可能条件※ 3	太さ (断面積) 1.25mm ² 以上 長さ 20m 以下
絶縁方式	二重絶縁
騒音レベル	106dB
重量	10.5kg
サイズ (幅×奥行×高さ)	350 mm × 450 mm × 855 mm
ダストバッグ	約 50L

※ 1 最大粉碎枝径は、樹種や刃物の切れ味などにより変わる場合があります。また、通常木や竹には枝や曲がり節などがあるため、直径 40mm 以内でも、投入できない場合があります。

※ 2 気温 20℃ での数値です。20℃を大きく超える場合はさらに短い時間にし、休ませながらご使用ください。

※ 3 延長コードは、品質により本来の性能と異なる場合があります。

◎ハイガーは、顧客満足度 100%を目指し、日々製品 (部品やカラーも含め) の改良を行っています。

そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。

また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。



●二重絶縁について

二重絶縁とは、電気回路と使用者の間が異なる 2 つの絶縁物により絶縁され、感電に対する安全性が高くなった構造を言います。このためアース (接地) する必要がありません。

梱包部品一覧

1. ユニットとすべてのアクセサリを慎重に箱から取出し、全てのユニット・アクセサリに不足・問題がないことを確認してください。
2. 製品を注意深く点検し、輸送中の損傷がないことを確認してください。万が一損傷が見受けられた場合は、運送会社に1週間以内に連絡をしてください。
3. 梱包材を慎重に検査し、使用する前に廃棄しないでください。不足している場合は、お手数ですが弊社までご連絡ください。

警告

不足しているものがある場合は、不足している部品を入手するまで使用しないでください。

A. 本体 	B. 脚フレーム 	C. ダストバッグ 	
D. 車輪 	E. 車軸 	F. 押込み棒 	G. スパナ 

※製造時期により部品の形状、内容物が変更になる場合や本体に取付済みの場合があります。

各部の名称



組立て

⚠ 注意

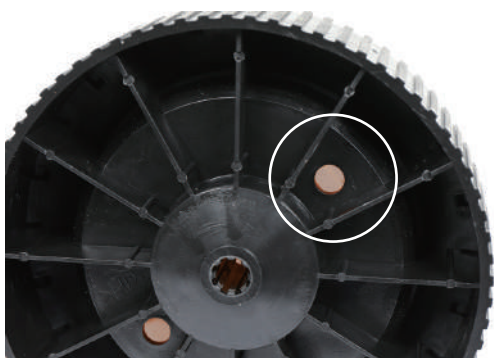
- 取扱説明書をよく読んで正しく取付けてください。
- 作業は、自身や周囲の確認をしながら安全に行ってください。
- 指を挟まないようご注意ください。

脚フレームへの車輪の取付け

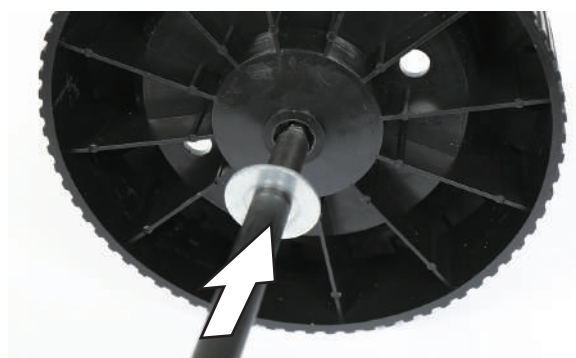
- 1** 車軸に仮留めされているナットとワッシャ1枚を一旦取外します。



- 2** 車輪の裏側の穴からドライバー等を挿込み、車輪カバーを取外します。



- 3** 車軸を裏側から挿込みます。



- 4** ワッシャ、ナットを取付けます。



組立て

5 ナットをスパナで締付けます。



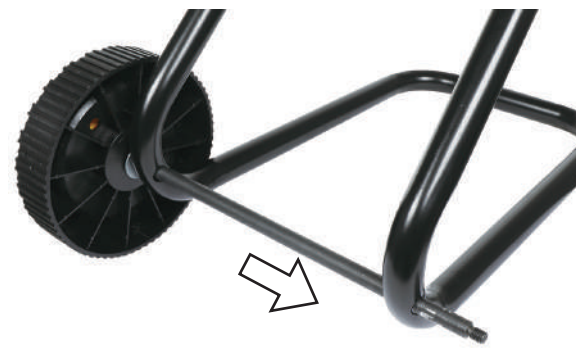
6 車輪カバーを取付けます。



7 反対側の車軸からナット、ワッシャ 2 枚を取外します。



8 脚フレームの穴に車軸を通します。



9 ワッシャを取付け、車輪を取付けます。



組立て

- 10** ワッシャを取付けます。



- 11** ナットをスパナで締付けます。



- 12** 車輪カバーを取付けます。



本体への脚フレームの取付け

- 1** 本体に傷がつかないように慎重に裏返しにします。



- 2** 脚フレームの向きに注意しながら、本体の取付穴に挿込みます。



- 3** 製品を慎重に起こすと完成です。



ご使用前の準備

延長コードについて

- 1 延長コードは付属していません。延長コードをご用意ください。
- 2 延長コードは、太さ(断面積) 1.25mm²以上で長さ 20m 以内のものをご購入ください。

定格	15A 1500W
コードの太さ	1.25mm ² 以上
コードの長さ	20m 以内

⚠ 注意

- 延長コードは、屋外用を使用してください。
- ドラム式延長コードの場合は、コードが過熱しないように、全てコードを引き出して使用してください。
- 延長コードは、極力最短のものを使用してください。
- 延長コードは、定格 15A 1500W の規格品を使用してください。

⚠ 警告

損傷した延長コードを使用しないでください。火災になる危険があります。

作業エリアについて

- 1 周囲を整理し、足場を良くしてください。
- 2 投入物を置く場所を確保してください。
- 3 操作者以外を遠ざけてください。

電源プラグをコンセントに挿込む前に、以下のことをご確認ください。

電源コンセントの確認

- 1 コンセントは 100V15A を本機単独でご使用ください。

⚠ 警告

- 本機は 100V 用です。200V 電源に接続しないでください。製品の損傷、事故の原因になります。
- 損傷した電源コードを使用しないでください。火災になる危険があります。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。感電の恐れがあります。
- 雨や水に濡れる場所では、使用しないでください。感電の恐れがあります。

- 2 延長コードの電源プラグをコンセントに挿込んだとき、ガタついたり、電源プラグがすぐ抜ける場合は、修理が必要です。お近くの電気工事店にご相談ください。

⚠ 警告

不具合のまま使用されますと事故や故障の原因になります。

電源コード・プラグの確認

- 1 電源コードや電源プラグに損傷がないか確認します。



固定ノブの確認

- 1 固定ノブを時計回りに回し、緩みがないか確認します。緩んでいると作動しません。



ご使用前の準備

リセットボタンの確認

- 1 リセットボタンが飛び出していないか確認します。飛び出ている場合は作動しませんので、ボタンを押込んで解除してください。



粉碎物を用意

- 1 剪定したての生木・枝、竹(直径 40mm 以下)を用意します。



- 2 枝分かれが多いものや、曲がり大きい木は事前にのこぎりやナタ等で、投入しやすいように切断してください。

⚠️ 注意

- 最大粉碎枝径は、樹種や刃物の切れ味などにより変わる場合があります。
- 角材、太い樹木、硬い樹木、腐った木、薪、葉、蔓草、雑草等類、木炭・竹炭、金属・石、ガラス・プラスチック類、紙等は粉碎できません。

- 3 生木・枝・竹を投入しやすい位置に置きます。

⚠️ 注意

枝等が延長コード絡まないよう配置の工夫をお願いします。

延長コードの接続

- 1 しっかり接続します。



ダストバッグの取付け

- 1 本体フックにダストバッグを取付けます。



- 2 または段ボール箱等にポリ袋等をかぶせ、シュータ(排出口)下に設置します。



運転操作の仕方

警告

- ご使用時は、使用者から 3m 内は危険です。作業エリアには、人やペットが入らないようにしてください。
- 足元が滑りやすい、転倒しやすい場所や傾斜地では使用しないでください。
- ホッパー（投入口）、シュータ（排出口）、その他本機の可動部分に手や体、衣類を近づけないでください。巻き込まれ重大な事故の恐れがあります。
- スイッチを入れたまま、本機を移動しないでください。
- 運転中は絶対にホッパー（投入口）を覗き込まないでください。
- 機械が動いている際には、どんな部品も水と接触させないようにしてください。
- ホッパー（投入口）に短い小枝を押し込む場合は、押し込み棒を使用してください。

注意

- 本機を始動する前に、すべてのネジ類が適切に固定されていることを確認してください。
- 適切な時期に休憩をとってください。• 万が一に備え、救急箱、タオル、外部連絡用電話を用意してください。
- 刃に異物が当たったり、巻きついた場合には、速やかに停止し、回転部が完全に停止してから異物を除去し、本製品が損傷していないかを調べてください。
- 内部に樹木や枝が詰まったときは、スイッチを切り、コンセントから電源プラグ抜き、原因を取除いてください。
- 本機から離れるときは、スイッチを切って、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- 電源コードと延長コードの損傷や摩耗の兆候がないか、定期的にチェックしてください。不具合があった場合は、修理または交換をするまで使用しないでください。
- 使用中に異常音、異常振動があったときは、直ちに使用を中止し、点検、修理を行ってください。

前ページの「ご使用前の準備」が完了したら下記手順に従って粉碎作業を行ってください。

注意

滑りにくい靴、絡まりにくい手袋、保護メガネ、フェイスガード、防塵マスク、聴覚保護具、保護帽、ヘルメットなどの作業に適した服装を心掛けてください。

電源スイッチの確認

- 1 電源スイッチを ON（一側）を押します。
作動しない場合は、前ページの「確認事項」を再度お確かめください。



- 2 数秒後に OFF（○側）を押し停止することを確認します。

生木・枝、生竹の投入

- 1 電源スイッチを ON（一側）を押し、モーターの回転音が安定したら生木・枝、生竹をホッパー（投入口）に投入します。

注意

- 本機の最大粉碎径は 40mm ですが、通常枝や曲がりがあるため、40mm 以内であっても投入口に入らない場合があります。
- 樹種や硬さにより最大粉碎径に満たない場合があります。
- 枝についた葉も同時投入は可能ですが、葉は粉碎されずにそのまま排出されます。
- 極細の枝も粉碎されずにそのまま排出されます。



運転操作の仕方

2 生木・枝、生竹が吸い込まれ粉碎されます。



- ・生木・枝、生竹が吸い込まれ始めたら素早く手を放してください。手袋が枝に絡まり吸い込まれる危険があります。
- ・枝が吸い込まれるときに、枝が暴れ顔に当たる場合がありますのでご注意ください。

3 生木・枝・生竹が短くなり吸い込まなくなったら、押し込み棒で押し込みます。



絶対に手で押込まないでください。大事故に繋がります。

4 粉碎された生木・枝、生竹がシュータ(排出口)から排出されます。



最大連続使用時間は 25 分

1 最大連続使用時間は 25 分(気温 20℃)です。



- ・25 分を超える連続運転は行わないでください。
- ・気温が高い場合は、10～15 分程度に止め、休ませながら作業を行ってください。
- ・本機の故障を避けるため、長時間の連続運転はおやめください。

モーターの回転が下がったら

1 モーターの回転が下がった場合は、投入が多すぎたり、早すぎたりしています。



回転が戻るまで、再投入はしないでください。

途中で停止したら

1 投入中にリセットボタンが飛び出し停止した場合は、過負荷保護機能が作動した状態です。電源を OFF (○側)にして、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 刃が完全に停止していることを確認します。

3 過負荷の原因(詰まりなど)を取除きます。詰まりの取除き方は .P.18 の「作業の終了・お手入れ」参照。

運転操作の仕方

- 4 リセットボタンを押込むと復帰します。
- 5 電源プラグをコンセントに挿込みます。
- 6 電源スイッチを ON (一側) を押し、モーターの回転音が正常か確認します。

過負荷保護機能について

次のような場合に、過負荷保護機能が作動し停止します。

- 一度の投入量が多すぎたとき
- 投入速度が早すぎて粉碎が追いつかないとき
- 粉碎物が詰まり 5 秒以上回転が止まったとき
- 粉碎能力を超えたとき
- 長時間連続運転をしたとき
- 同じコンセントから他機器を同時使用したとき

注意

過負荷保護機能が頻繁に作動するようなご使用はお控えください。製品の故障の原因や寿命を縮めます。

作業の終了・お手入れ

- 1 作業が終了したら、電源を OFF (〇側) にして、電源プラグをコンセントから抜きます。

警告

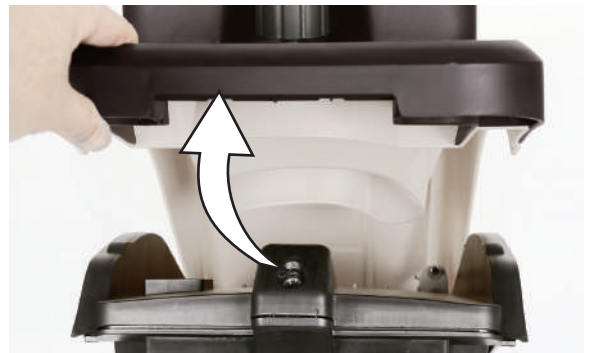
- ・モーター部分が熱くなっていますのでやけどにご注意ください。
- ・手袋着用でお手入れを行ってください。
- ・粉碎クズやホコリが目に入らないように、保護メガネ等をしてください。
- ・内部の刃は手で簡単に回転します。不用意に触れないでください。

- 2 延長コードを電源コードから取外します。
- 3 エアコンプレッサーなどをご用意し、本体表面やホッパー (投入口) 内部、モーター換気口等をエアで粉碎クズや汚れを吹き飛ばします。

- 4 固定ノブを半時計回りにおおよそ 17 回転回しロックを解除します。



- 5 ハンドルを持って本体カバーを開けます。



- 6 エアコンプレッサーのエアツールやエアダスター等で粉碎クズや汚れを吹き飛ばします。



- 7 刃や回転部分に潤滑剤を塗布します。刃にヤニが付着している場合は取除きます。(P.19 参照)
- 8 本体カバーを閉じ、固定ノブを時計回りに止まるまで回しロックします。
- 9 本体や脚フレーム、車輪等を固く絞った布等で水拭きをします。
- 10 乾燥後、安全で乾燥した場所に保管します。

点検・整備の仕方

本体のお手入れ

本体の汚れがひどい場合は、薄めの中性洗剤を含ませ、固く絞った布で拭いてください。

⚠️ 注意

ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油などは絶対に使用しないでください。

刃のお手入れ・交換

刃に樹液(ヤニ)や汚れが付着した場合は、市販のヤニ取り剤を使用することで効果的に除去でき、ヤニの再付着、サビを防止します。

■ 使用工具：7mm スパナ、六角レンチ (6mm)、プラスドライバー

⚠️ 警告

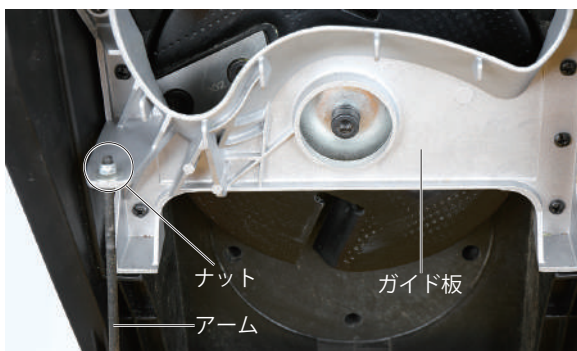
- 必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。
- 手袋着用でお手入れ・交換を行ってください。
- 内部の刃は手で簡単に回転します。不用意に触れないでください。

1 電源プラグをコンセントから必ず抜いた状態にします。

2 固定ノブを半時計回りにおおよそ 17 回転回しロックを解除します。

3 ハンドルを持って本体カバーを開けます。

4 ガイド板と本体カバーを連結しているアームのナットを 7mm のスパナで取外します。



5 アームを取外すことで本体カバーを広く開けることができます。

6 ガイド板を固定している 8 カ所のネジをプラスのドライバーで取外し、ガイド板を取外します。



7 回転プレートが回らないように、固定穴にドライバー等を挿込み、その状態で六角レンチで刃の六角ボルトを取外します。



点検・整備の仕方

- 8 刃を取外したら、ヤニ取り剤を塗布します。（使用方法はヤニ取り剤の取扱説明書に従ってください。）
- 9 刃は両刃タイプです。片刃の切れ味が悪くなっても、もう一方を使用することができます。



- 10 刃を交換する場合は、回転ムラを防止するため2枚同時に交換します。
- 11 新しい刃を回転プレートに取付け、六角ボルト2本で仮留めします。回転プレートが回らないように、固定穴にドライバー等を挿込み、その状態で六角レンチで刃の六角ボルトを2本均等に締付けます。同様にもう1枚の刃も取付けます。
- 12 ガイド板を取付け、ネジで固定します。
- 13 ガイド板と本体カバーを連結しているアームを取付け、ナットを取付け7mmのスパナで締付けます。
- 14 本体カバーを閉じ、固定ノブを時計回りに止まるまで回しロックします。

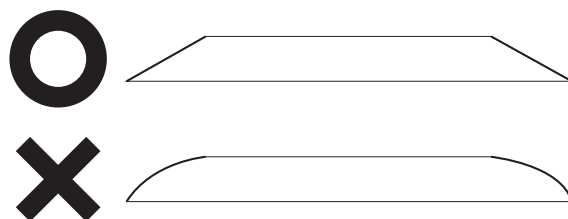
刃の研ぎ方

砥石や電動刃物研磨機で刃を研磨してください。刃研ぎには慣れや経験が必要です。不安な場合は、新しい刃に交換することをおすすめします。

警告

刃研ぎは危険が伴いますので十分ご注意ください。

- 1 角度のついた面を直線的に研ぎます。



- 2 平坦な裏面を研ぐときは、刃の返りを取るだけにします。
- 3 最後は、仕上げ用の砥石で丁寧に研ぎます。

保管方法

本機を長期に渡り使用しないときは、次のことをお守りください。

注意

- 湿気の多いところに保管はしないでください。
- 子供の手の届くところに保管しないでください。
- 下から湿気が上がる土や草の地面に放置しないでください。
- 雨ざらしにしないでください。

困ったときの対処法

症状	原因	対処
電源が入らない	電源プラグがコンセントから外れている	確実に挿込む
	延長コードがプラグにしっかり挿入されていない	確実に挿込む
	電源コード・延長コードが破損している	修理・交換
	リセットボタンが飛び出ている	リセットボタンを押込む
	固定ノブが緩んでいる	固定ノブを確実に締付ける
粉碎が上手くできない	刃に欠けがある	もう一片の刃に付け替える・研磨・交換
	刃が消耗している	もう一片の刃に付け替える・研磨・交換
頻繁に停止する	能力以上の負荷がかかっている	太い木や硬い木の投入をやめる
	一度に大量に投入している	投入量を減らす
	詰まりが解消されていない	電源を切り、コンセントから電源ラグを抜取り、詰まりの点検をする
	同コンセントに他機器が接続されている	本機単独で使用する
	延長コードが細すぎる 延長コードが長すぎる	太い延長コードにする・短めの延長コードにする (P.14 参照)

消耗品・部品一覧

商品名	商品コード	商品コード
替刃（2枚組）	hg-bsld01da-p001	
車輪	hg-bsld01da-p002	
押込み棒	hg-bsld01da-p003	
ダストバッグ	hg-bsld01da-p004	

使用することで消耗する部品または、劣化する部品は全て保証適用外となります。

ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギア・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、シャーピン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリー、点火プラグ等

★上記消耗品・部品をご注文の場合は、下記各サイトよりご注文ください。



本店サイト
<https://www.haigeshop.net/>



楽天サイト
<https://www.rakuten.co.jp/haige/>



ヤフーサイト
<https://store.shopping.yahoo.co.jp/haige/>

※電話やFAXでのご注文は、誤発注・誤発送を回避するため、受付けておりません。
 ご迷惑・ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

本規約は、ハイガー(以下「弊社」とする)を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。弊社商品には商品保証書等は同梱しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますのでご安心ください。返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

1. 保証の期間

商品発送日(ご来店引取の場合ご来店日)から1年間といたします。業務用・営業用として使用される場合、保証期間は6ヵ月といたします。保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。商品発送日より7日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

2. 保証の適用

- ・お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。(以下、この無料修理を「保証修理」とする)往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
- ・保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。
- ・本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定ができない場合、保証が受けられない可能性があります。
- ・本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証は無効となります。

3. 保証適用外の事項

- (1) 純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合
- (2) 保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
- (3) 一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
- (4) 取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合
- (5) 示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合
- (6) 弊社が認めていない改造をされたもの
- (7) 地震、台風、水害等の天災により生じたもの
- (8) 注意を怠った結果に起きたもの
- (9) 薬品、雨、雹、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
- (10) 使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象(退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等)
- (11) 機能的影響のない感覚的な現象(音、振動、オイルのにじみ等)
- (12) 弊社または弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
- (13) 使用することで消耗する部品または劣化する部品(ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギヤ・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、クラッチ、シャープン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリー、点火プラグ等)
- (14) 保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等
- (15) 商品を使用できなかったことによる損失の補填(休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等)

4. 別扱いの保証

部品メーカーが個別に保証している部品については部品メーカーの保証が適用されます。

5. 保証修理の受け方

まずはお問い合わせフォームにて弊社へご連絡をください。
またはお近くの修理協力店へご連絡をしてください。
症状・使用状況を伺いし、お手順方法をご案内させていただきます。

6. 注意事項

- ・動作点検を行ってから出荷しておりますので、燃料やオイル、水分が残っていたり、多少の傷や汚れ等が付いている場合があります。
- ・部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただくことがあります。
- ・仕様変更などにより同時交換部品が発生する可能性があります。
- ・仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しかできない場合があります。
- ・生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
- ・無在庫転売者(送り先が毎回違う購入者)の場合、転売者より購入した商品の場合、保証は無効となります。また発覚次第転売者への措置を取らせていただきます。

- アフターサービスについて■
1. 販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限らせていただいております。
 2. 生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
 3. 保証期間(1年間)を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。
 4. 修理の際の往復の送料はすべてお客様ご負担となります。
 5. 修理協力店へご依頼の際は、直接修理協力店に修理代をお支払いください。

お客様ご相談窓口

故障部品をお客様で交換される場合

まず、ご購入された店舗にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる往復の送料は全てお客様のご負担となります。

お客様

①故障の状況をメールでご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。

④送料お客様ご負担で、代替部品を発送致します。

ハイガーまたは販売・修理店

②受付
③故障内容の確認

故障部品をメーカーで修理する場合

弊社にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担となります。

お客様

①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。

②送料お客様ご負担で故障装置を発送してください。

ハイガー

③受付
④故障内容の確認
⑥お見積り了承
⑦故障装置の修理

⑤お見積り提示。

⑧送料お客様ご負担で、故障装置を発送いたします。

故障部品を販売・修理店で修理する場合

まず、ご購入された販売・修理店にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担となります。
遠方の場合の出張修理や引取り修理は、別途料金が発生致します。

お客様

①故障の状況をメールでご連絡ください。その際、持ち込み修理^{*1}か、引取り修理^{*2}か、出張修理^{*3}かを相談させていただきます。

⑤持ち込み修理の場合、修理完了後ご来店ください。引取り修理の場合は、修理完了後お届け致します。
※ご希望に応じて相談させていただきます。

販売・修理店

②受付 ③故障内容の確認 ④故障装置の修理
^{*1}お客様ご自身が販売・修理店に製品を持ち込むことをいいます。
^{*2}販売・修理店がお客様のご自宅まで製品を引き取りに行くことをいいます。
^{*3}販売・修理店がお客様のご自宅まで行き、その場で修理を行うことをいいます。

修理、部品に関するご相談

修理依頼される時は、下記を事項ご連絡ください。

- | | | |
|--------|------------|-------|
| ①ご注文番号 | ④故障の状況 | ⑦ご住所 |
| ②商品名 | ⑤購入サイト、年月日 | ⑧電話番号 |
| ③商品の型番 | ⑥お名前 | |

修理、使い方などのご連絡窓口

お手数ですが、今一度本取扱説明書を熟読し、弊社のサイトや動画等を見ていただき、問題が解決しない場合は、下記までお問い合わせください。

●お問い合わせ先：下記カスタマー・サポート・センター

販売・修理店

販売・修理店は随時増えています。販売・修理店により修理対応機械が異なりますので、最新情報は下記サイトをご覧ください。

本店サイト ▶ <https://www.haigeshop.net/html/page3.html>

楽天サイト ▶ <https://www.rakuten.ne.jp/gold/haige/support/repair/shop/>

ヤフーサイト ▶ <https://shopping.geocities.jp/haige/after.html>

※ハイガーは、顧客満足度100%を目指し、日々製品(部品やカラーも含め)の改良を行っています。

そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。

また、取扱説明書は、製品製造時の最新版を同梱していますが、内容は随時改訂していますので、最新版は以下のサイトよりご確認ください。

「製品のお困り事」は、カスタマー・サポート・センターへ。

「製品が利用できない」、「故障かな?」、「修理をしたい」、「パーツを購入したい」など、下記カスタマー・サポート・センターへ、お問い合わせください。

HAIGE

〒370-0603
群馬県邑楽郡邑楽町中野5298-1

ハイガーオフィシャル 検索

<https://haige.jp/>



年中無休受付

※年末年始等除く



カスタマー・サポート・センターお問い合わせ窓口

<https://haige.jp/c/>

